

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	水道メーター管理及び電算の運用業務事業				事業コード	1230
担当課等	所属名	上下水道局 料金課		担当係名		
	課長名	佐々木正宏	担当者名	上野 正一	電話番号	697-6104

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	いつでも信頼される上水道事業の推進	コード 5
	基本事業	安定給水の確保	コード 1			関連予算 費目名
			特記事項			
	事業期間	○ 単年度 ● 単年度繰返 ○ 期間限定複数年度				⇒（開始年度 63年度～）
事務事業の概要	水道メーターの購入、取付と返却等の在庫管理を含めた電算管理					
根拠法令等	水道法、計量法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
水道使用者の正確な計量と安定した給水を維持するため、水道メーター(有効期限8年)の効率的な運用及び適正な在庫管理をする必要があることから、現状把握を行っている。また、料金事務の電算化に伴い平成元年度からメーター情報も電算管理を実施している。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
なし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
水道メーターの適正な在庫管理を行うため、更新計画等についてはきめ細やかな対応が求められている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	水道メーター	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 水道メーター数	単位	個
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) メーターに関する情報を管理し、適正な運用を図るため次の業務を実施した。 ・メーター入庫処理 ・メーター情報入力処理 ・メーター在庫管理 ・メーター購入 ・メーター情報管理資料電算委託 23年度計画(23年度に計画している主な活動) メーターに関する情報を管理し、適正な運用を図るため次の業務を実施する。 ・メーター入庫処理 ・メーター情報入力処理 ・メーター在庫管理 ・メーター購入 ・メーター情報管理資料電算委託	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 水道メーター情報の管理個数	単位	個
				B. 水道メーター入庫数	単位	個
				C. 水道メーター出庫数	単位	個
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	在庫並びに設置状況、有効期限等のメーター情報を活用し、適正な更新と、メーターの在庫管理を行う。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 水道メーター情報の管理達成率((水道メーター情報の管理個数/水道メーター数)×100) 【指標の性格:○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】	単位	%
				B. 水道メーター入庫割合((水道メーター入庫数/水道メーター数)×100) 【指標の性格:○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】	単位	%
				C. 水道メーター出庫割合((水道メーター出庫数/水道メーター数)×100) 【指標の性格:○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】	単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	安全でおいしい水が安定供給される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	有効率(単位:%) 耐震化率(単位:%) 残留塩素(単位:mg/l)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	水道メーター数	個	148,137	154,193	155,353	159,273	159,273	159,273	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	水道メーター情報の管理個数	個	148,137	154,193	155,353	159,273	159,375	159,375	年度
活動 指標B	水道メーター入庫数	個	46,734	36,539	29,384	29,430	30,044	30,044	年度
活動 指標C	水道メーター出庫数	個	41,430	34,526	29,989	28,764	30,175	30,175	年度
成果 指標A	水道メーター情報の管理達成率((水道メーター情報の管理個数／水道メーター数)×100)	%	100	100	100	100	100	100	年度
成果 指標B	水道メーター入庫割合((水道メーター入庫数／水道メーター数)×100)	%	31.55	23.70	18.91	20.41	18.84	18.84	年度
成果 指標C	水道メーター出庫割合((水道メーター出庫数／水道メーター数)×100)	%	27.97	22.39	19.24	17.05	10.24	10.24	年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	80,820	49,427	37,602	37,956	57,637	57,637	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円	80,820	49,427	37,602	37,956	57,637	57,637	*****
	合 計 (④～⑧) (=A)	千円	80,820	49,427	37,602	37,956	57,637	57,637	*****
延べ業務時間数		時間	1,500	1,520	1,530	1,530	1,530	1,530	*****
職員人件費 (B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	6,000	6,080	6,120	6,120	6,120	6,120	*****
トータルコスト (A) + (B)		千円	86,820	55,507	43,722	44,076	63,757	63,757	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 結びついている	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない <input checked="" type="radio"/> 影響がある	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
公平性評価	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 水道メーターの購入時期や分割購入の検討、在庫期間の短縮、メーター保管場所を1カ所で管理するなど
	②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 水道メーター保管場所の確保

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり	(2)全体総括(振り返り、反省点) 水道メーターの適正な在庫管理により効率的な運用を図るため、メーター情報を電算化して継続的に業務を進めた。
	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <div><div><input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止</div><div><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</div></div> <div>↓</div> <div>方向付けの理由と改革改善の内容 現在、メーターの出入庫業務を盛岡市水道サービス公社に委託しているが、平成24年度で同公社は解散する方向であることから、平成25年度以降の委託について委託業務内容と委託先等、効率的な業務委託について検討する必要がある。</div>	